

Banco Sumitomo Mitsui Brasileiro S.A. DAILY MARKET REPORT

BANCO SUMITOMO MITSUI
BRASILEIRO S.A.

Treasury Department

マーケットサマリー

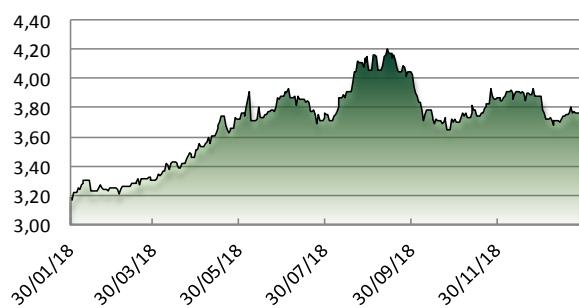
昨日のドルレアルスポット相場は、午後にFOMCを控え、3.72台で推移する時間帯が続いたが、FOMCが政策声明でハト派色を鮮明にすると、ドル全面安の展開に。レアル相場は3.72台から当面のサポートラインとして意識されている3.67台半ばまで急落(ドル安レアル高)。引けにかけてはやや戻したもの、新興国通貨にとっては米国の追加利上げの要素が後退したことはポジティブであり、リスク選好度が今後高まることで、新興国市場にとって追い風になることが期待される。FOMCは昨日、政策金利誘導目標を2.25-2.50%のレンジで据え置くと共に、利上げを少なくとも当面の間見送ることを示唆。今回の声明文では、金利の「幾つかのさらなる漸進的引き上げ」に言及した前回の文言を削除し、「世界経済・金融情勢と落ち着いたインフレ圧力」を指摘。見通しに対するリスクは、「凡そ均衡している」とし、金融政策の引き締め方向へのバイアスを示した前月のスタンスからは大きく舵を切ったという印象。また、その後開催された記者会見において、パウエル議長は、「追加利上げの必要性を見極める必要がある。それは大体においてインフレである。唯一の指標ではないが、確実に重要になるであろう」と発言しており、指標次第では、次の一手が利上げではなく利下げになる可能性にも道を開いたと言える。この他、「米経済は良好であるが、中国と欧州の成長鈍化、英国のEU離脱、貿易交渉、米政府機関閉鎖の影響が経済に相反するシグナルを送っている」とし、「このような場合、常識的なリスク管理は、状況が明確になるまで辛抱強く待つということである」と語っている。

マーケットデータ

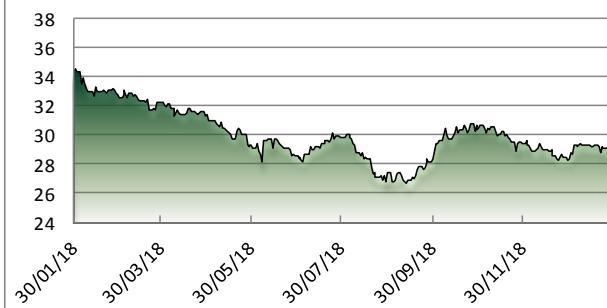
Indicator		Unit	1月29日	1月30日	前日比	1ヶ月前比	(年初来) 高値	(年初来) 安値
レアル	対ドル	BRL	3,7257	3,6794	-1,24%	-5,09%	3,6664	3,8991
	対円	JPY	29,39	29,59	0,68%	4,02%	29,63	27,71
	対ユーロ	BRL	4,2573	4,2298	-0,65%	-4,62%	4,2114	4,4568
円	対ドル	JPY	109,40	109,04	-0,33%	-1,12%	104,87	110,00
	対ユーロ	JPY	125,07	125,17	0,08%	-0,86%	118,71	126,14
Bovespa (ブラジル株価指数)	Index		95,639	96,996	1,42%	10,36%	97,937	87,536
CDS Brazil 5yrs	bps		172,10	169,73	-1,38%	-19,39%	209,52	168,32
Brazil 10yrs Gov. Bond	%		9,02	9,04	0,22%	-2,11%	9,24	8,95
DI Future Jan20 (金利先物)	%		6,46	6,46	0,08%	0,95%	6,69	6,41
3 Months US Dollar Libor	%		2,75050	2,74438	-0,22%	-1,88%	2,8039	2,7444
CRB Index (国際商品指数)	Index		179,18	180,11	0,52%	5,35%	182,25	168,26

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。

ドルレアルスポットチャート



レアル円スポットチャート



<オンブズマン連絡先: 0800 722 2762>

本レポートは情報の提供目的としており、何らかの行動を喚起するものではありません。ここに示した意見は本レポート作成現在の筆者の意見を示すのみです。データや数値の抽出範囲・基準は任意で設定している場合があります。データ・資料等については、数値等の誤りが含まれている可能性があります。本レポートに基づき、お客様が投資のご判断をされた結果生じた損害・損失については当行は一切責任を負いません。投資や資金運用に関する最終決定は、お客様ご自身で判断されるようお願い申し上げます。本レポートの全部または一部の無断コピー・転載はご遠慮頂きますようお願い申し上げます。